

適応症の比較

アリピプラゾール錠3mg/6mg/12mg/24mg「サワイ」

アリピプラゾール錠3mg/6mg/12mg「サワイ」

効能・効果が先発品と一部異なります

先発品と同一の効能・効果

- ・統合失調症
- ・双極性障害における躁症状の改善

先発品のみが有する効能・効果

- ・うつ病・うつ状態(既存治療で十分な効果が認められない場合に限る)
- ・小児期の自閉スペクトラム症に伴う易刺激性

用法・用量が先発品と一部異なります

先発品と同一の用法・用量

- ・統合失調症
通常、成人にはアリピプラゾールとして1日6～12mgを開始用量、1日6～24mgを維持用量とし、1回又は2回に分けて経口投与する。なお、年齢、症状により適宜増減するが、1日量は30mgを超えないこと。
- ・双極性障害における躁症状の改善
通常、成人にはアリピプラゾールとして12～24mgを1日1回経口投与する。なお、開始用量は24mgとし、年齢、症状により適宜増減するが、1日量は30mgを超えないこと。

先発品のみが有する用法・用量

- ・うつ病・うつ状態(既存治療で十分な効果が認められない場合に限る)
通常、成人にはアリピプラゾールとして3mgを1日1回経口投与する。なお、年齢、症状により適宜増減するが、増量幅は1日量として3mgとし、1日量は15mgを超えないこと。
- ・小児期の自閉スペクトラム症に伴う易刺激性
通常、アリピプラゾールとして1日1mgを開始用量、1日1～15mgを維持用量とし1日1回経口投与する。なお、症状により適宜増減するが、増量幅は1日量として最大3mgとし、1日量は15mgを超えないこと。

アリピプラゾール錠24mg「サワイ」

本剤には同一剤形の先発品がありません

先発品(OD錠)と同一です

効能・効果

- ・統合失調症
- ・双極性障害における躁症状の改善